

■ 助成団体一覧

団体名	所在地	助成額 (万円)	助成金使途
わかとち未来会議	小千谷市	200	《旧若橋小学校を利用した、加工所の開設と若橋楽校の開設》 若橋小学校（平成17年廃校）の1階部分を借りて、給食室を漬物加工と惣菜加工所に改装する。そこでの商品は、地域の独居世帯（20%）にも販売・提供する。さらに、他の1階にある空き教室を改装し、「楽校」（特に若橋楽校農業塾）としての活用を行う。
荻ノ島地域協議会	柏崎市	200	《集落「荻ノ島」再生プロジェクト》～食を活かした若者の仕事づくりと集落価値の向上プロジェクト～ 若者の新たな仕事づくりとして、地域の食材・恵み、郷土料理を基本とする新たな食文化の創造をめざした料理を提供する『茅葺き農村レストラン』、柏崎市内で採れる山の幸・海の幸を利用しながら、風土豊かな荻ノ島で発酵熟成させた高品質な『熟成食品』の開発に着手する。
特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター	村上市	200	《民設民営型の地域づくり拠点「まちカフェ」整備プロジェクト》～コミュニティカフェと地域づくり支援機能のコラボレーション～ 村上市中心部にある空家・空店舗を活用し民設民営型の地域づくり拠点「まちカフェ」を開設する。開設する拠点は、中間支援組織である当団体の直営とし「多様な地域づくりの担い手（住民・NPO・企業等）の交流サロン」と「中間支援組織による住民活動支援窓口」という2つの機能を複合させた形態とする。
特定非営利活動法人 かみえちご山里ファン倶楽部	上越市	200	《地域再生カレッジ設立準備》事業 自立した持続可能な地域社会を創造する為に、全国各地の地域づくり活動で共通する要素を抽出、整理し、各地で地域づくりを担う若者の総合教育の場「地域再生カレッジ」設立に向けた学びのツール、受入体制を整備。有識者による「地域再生カレッジ」設立準備会議実施、カレッジカリキュラム・テキスト作成、研修生試験的受入、カレッジ研修生OJTおよび修了生の仕事場創出として「水源の森がーデンカフェ」整備と「古民家都市農村交流施設」の運営を行う。
佐渡地区農山漁村体験推進協議会	佐渡市	180	《体験教育旅行の受入基盤を活用した佐渡独自の新たな交流機会を創造する》～地域の特性を活かした着地型商品造成～ 従来の観光資源とは異なる地域の宝「伝統・文化、祭り、習慣、地域の生活そのもの」を発掘し、地元の方による案内や説明を商品化することで地域の雇用機会の創出と観光客の満足度向上を図り、佐渡への交流人口の拡大と地域及び佐渡全体の活性化に寄与する。
チームみんなの庭	南魚沼市	167	《育児中の孤立母を解消するワークシェアリング》～ママの働き方応援創造事業～ 出産・育児を機に社会と断絶され、家庭内に孤立する母親が年々増加している。そういった地縁と薄く相談相手を持たない母親が参加できるコミュニティづくりを支援し、仕事を作っていくことで社会参加と育児が両立できる地域社会を創造していく。①女性視点で作られた製品企画・製造 ②作り手養成講習会開催 ③製品の販売 ④母親コミュニティづくり ⑤協力企業ネットワーク構築 ⑥販売提携先の開拓
ものずき村	魚沼市	100	《ものずき村の取り組みを活用した守門地区の民宿の活性化とものずき村の後継者育成で持続した地域の元気づくり》 ①大学等の学生による守門地区の観光資源や取組みを聞き取り調査 ②学生の聞き取り調査で得た情報から地区の課題と資源を抽出して独自の観光ルートを作成し、そこを案内する地元ガイドを養成 ③観光ルートとガイド、「ものずき村」を連携させた地域の「資源と人」を取り入れたパンフレット作成 ④地域の「資源と人」を活用した「本物」を発信することでチームに左右されない持続した観光を提案して高齢者も参加可能な事業と雇用を創造する。
特定非営利活動法人 アースロア	湯沢町	80	《「RICE475」インレット・ファーム プロジェクト》 南魚沼市舞子地区で2反歩の畑を開墾し、野菜栽培を開始。冬場スキー場に勤めるインストラクター中心に若者への技術研修や、収穫体験ツアー、契約農家としての個人・企業向けモニターツアー実施。今秋より小麦の試験栽培。刈取りまでのプロセスをツアーイベントとして商品化し、一年を通じてスタッフの通年雇用を行うなど事業化に向けてノウハウを構築する。また情報発信ツールとしてHPを開設、将来的に地域農業のポータルサイトとして展開していく。
結束集落	津南町	60	《結束の資源「石垣田、見倉橋」を活かした元気作り》 ①見倉橋から集落を通り石垣田までの観光ルートを整備する。（いくつかの観光ルートを作り案内用の資料を整備する）②その観光ルートを案内するガイドを養成する。③棚田の米、山菜など結束独自の土産を検討する。以上の事業から地域での「人と物」の流れを作り持続できるシステムを構築し、年をとっても可能な事業と雇用を創造し、結束へのIターン、Uターンを促進する。
じろの会	糸魚川市	57	《「いきいき根知」体験交流プログラム作成》事業 大学または専門学校の学生の力を借りて地域以外の目から見た根知の魅力や根知の宝物を掘り起し、それを活かした体験交流プログラムを作成することで北陸新幹線開業を迎え、糸魚川から白馬にかけての広域観光連携の仲間入りを。作成したプログラムでモニターツアーを実施し、評価を行い、ツアー商品としての練度をあげていく。
合計（10団体）		1,444	

